

課題解決へ仕組作り

大阪アス協協

大阪アスファルト合材協会（八田邦裕会長）は、大阪市の大阪キヤッスルホテルで第56回通常総会を開いた。役員改選では八田会長を再任した。議事では2023年度の事業報告と収支決算報告、24年度の事業計画案と収支予算案などを審議、承認した。



八田会長は「円安や原油高など、業界を取り巻く環境は厳しい。24年度は従来どおり会員各社への情報提供に注力するほか、皆さんの課題を気軽に協会と共有し、解決に向けて協力できる仕組み作りを

進めたい」とあいさつした。写真。24年度は、アスファルトがら・コンクリートがらとRC路盤材の需給バランス改善に向け、大阪府産業資源循環協会などと連携して発注官庁に働き掛けるほか、各種講習会、小学生を対象とした工場見学会などを実施する。（6・7）

